

2020 年度秋季 大阪大学 言語社会学会・言語文化学会 合同研究発表会

(大阪大学言語文化学会 第 57 回大会)

2020.10.29 (木) ~11.1 (日) オンライン開催

発表者	服部 拓哉	言語文化専攻 D3
題 目	Intonative Features of Young French Speakers: Studied Using Utterance Testing	
発表者	林 桂生	防衛省陸上自衛隊関西補給処 (宇治駐屯地)
題 目	発達障害は狂気か—フーコー『狂気の歴史』を含む種々の狂気に関する著作に寄せて—	
発表者	井上 健太郎	言語社会専攻 M2
題 目	相対的安定期におけるシュトレゼマンの外交戦略と限界—「地経学」的観点からの考察—	
発表者	黒田 宗篤	言語文化専攻博士後期課程修了
題 目	宮地再来による「少名彦那神」観—道教受容の観点から—	
発表者	LEE JOONGCHAN	言語文化専攻 M2
題 目	Nationalism or Assimilation: The Ambivalence toward Japanization in Yang Sok-il's <i>Blood and Bones</i>	
発表者	呉 恵卿、金 明熙	国際基督教大学教養学部、駿台外語 & ビジネス専門学校
題 目	感謝場面における韓国人大学生の言語使用—応答ストラテジーを中心に—	

発表者	大津 真実	言語社会専攻 D1
題 目	ドイツにおける移民の職業教育	
発表者	銭 蓄	言語文化専攻博士後期課程修了
題 目	ヤオイ愛好者と男性俳優の相互作用：『X-MEN』Beginning films シリーズの宣伝活動を例に	
発表者	上田 直輝	言語文化専攻 M2
題 目	標準（高地）ドイツ語知識に基づく低地ドイツ語理解：非母語話者を被験者とするケーススタディ	
発表者	徐 勤	言語文化専攻 D1
題 目	日本人中国語学習者の作文から見る接続詞の使用実態—出現頻度を中心に—	
発表者	周 氷竹	言語文化専攻 M2
題 目	複数のマイノリティ性を持つ者のアイデンティティ形成—統合失調症当事者 M の語りから—	

(発表者氏名のアルファベット順)